

広報部会会員による 就業現場レポート (第15回)

学校施設管理



「今日も子どもたちの元気な声が聞こえる」 そんな“あたりまえ”の毎日を陰で支える皆さんを取材。

学校 施設管理 メモ	受託先	区内小中学校65校(一部管理を含む)	就業会員	260名(令和5年10月現在)
	就業時間	平日▶15時45分～21時45分 土日祝▶早番…8時30分～15時00分、遅番…15時00分～21時30分		
	仕事内容	扉や窓の施錠・開錠、電気水道等のチェック、体育館や校庭など施設の貸出受付等		

学校施設管理業務の難しさ

マニュアルは、だいたいどの学校もありますよね。でも対応の仕方が毎回同じじゃない。どこまでタッチしているのか不明な時もある。リーダーが色々マニュアルを作ってくれて助かっていますが、中にはそれに書いてないことがあります。

臨機応変ってことですね。私が来た頃はマニュアルがなく、全部言葉だったんです。先代のリーダーがマニュアルを作成してくれて、あと毎日やらなきゃいけないことを全部一覧にして、これを見れば最低限出来るというのを私が作って、各自同じレベルで出来るようにしました。結局一人仕事ですから。一番の問題は、接客というか人の対応です。それはもう個人の能力になってしまい、マニュアルには書けない。

暗闇の中で鍵を閉め、最後に学校を出る時に機械警備をセットして。今は慣れてきましたが、この仕事に就いた頃は、帰って家で風呂に入りながら「あそこの鍵閉めたかな?」と、ふと思いついて寝られない時がありました。そういう意味では、やっぱり責任感があると思いますね。単純に忘れちゃいけないことを確実にやっていく大変さは今もあります。



主事室の様子

LINEアプリで情報共有 引継ぎもチームワークの1つ

今日こういうことがあったと次の人に知らせ、共有する。そういう意味では、引継ぎは1つのチームワークだと思います。小池さんが「LINEをやしましょう」と言うのでやり始めたのですが、今すごく役に立っています。それまでは、気をつけてとか、預かり物がありましたとか、メモ帳に書いて、張り紙していましたが、次の人じゃなくても全員で共有出来るので、提案してくれて良かったと思います。

この仕事をやってみて良かったことや魅力について

「こんにちは」「さよなら」とか言ってくれることが嬉しい。子どもと接する機会はなかなか無い。小学生は本当に可愛いです。クラブ活動で来て「ありがとうございました」って並んで言ってくれるのも嬉しいです。

(平日の仕事は夕方からなので)平日が使えるので、買い物に行った時に空いているんです。(シフトであらかじめ就業予定が分かるので)病院なんかも行きやすい。土日に遊びに行っても混むじゃないですか。

仕事が終わって一晩寝て目覚めて。もし何か自分にミスがあれば連絡が来ると思うが、何もなかった。「今日も無事に学校が始まったんだな」と嬉しく感じます。皆さんが責任を持ってやってることです。何も無いことが全てだと。

当日お休みの方も駆けつけてくださり、4人全員で取材に応じてくださいました。

現場(就業時)は、一人仕事ですが、現場での情報の共有(報・連・相)は、大事だと思います。平久小の皆さんの連絡体制はしっかり整っていると思いました。